

男女共同参画に関する市民意識調査  
報 告 書

令和3年12月調査

天 草 市

## 目次

1	調査の概要	1
2	標本構成とその特徴	2
3	調査結果	
	第1章 男女共同参画に関する意識	
	(1) さまざまな場における男女の地位の平等感	5
	(2) 固定的性別役割分担意識	22
	(3) 男女があらゆる分野でもっと平等になるために重要なこと	24
	(4) 性別にかかわらず機会確保	25
	第2章 家庭・地域生活に関する意識と実態	
	(1) 家庭生活の役割分担	27
	(2) 仕事と家庭・地域生活の両立(理想と現実)	36
	(3) 男性が家庭・地域活動へ参加するために必要なこと	41
	第3章 女性の職業や社会参画に関する意識と実態	
	(1) 女性が職業をもつことについて	42
	(2) 女性の地位向上に対する考え方	45
	(3) 政策の企画・方針決定の場に女性の参画が少ない理由	47
	(4) 女性の社会参画を進めるために行政の取組で必要なこと	49
	第4章 配偶者等からの暴力	
	(1) DVに対する自認度	50
	(2) DVに関する相談機関の認知状況	69
	(3) DVの被害経験	71
	(4) DV被害者の相談状況	73
	(5) 相談しなかった理由	74
	第5章 男女共同参画の推進	
	(1) 行政が男女共同参画社会形成のために力を入れるべき施策	76
	(2) 男女共同参画に関する用語の認知度	78
	(3) 大規模災害に備え男女共同参画の視点から見た必要な取組	81
4	集計表	
	標本構成	
	(1) 性別	82
	(2) 年代	83
	(3) 職業	84
	(4) 結婚の有無	85
	(5) 配偶者の職業の有無	86
	(6) 世帯の状況	87
	(7) 居住地	88

## 第1章 男女平等に関する意識

(1) さまざまな場における男女の地位の平等感	
ア) 社会全体では	89
イ) 家庭生活では	90
ウ) 職場では	91
エ) 学校教育の場では	92
オ) 政治の場では	93
カ) 法律や制度の上では	94
キ) 社会通念・慣習・しきたりでは	95
ク) 地域活動(自治会やNPO、ボランティア活動など)では	96
(2) 固定的性別役割分担意識	97
(3) 男女があらゆる分野でもっと平等になるために重要なこと	98
(4) 性別にかかわらず機会確保	99

## 第2章 家庭・地域生活に関する意識と実態

(1) 家庭生活の役割分担	
家事<ア>掃除	100
<イ>食事のしたく	101
<ウ>食事のあとかたづけ食器あらい	102
<エ>洗たく	103
育児<オ>食事を与える	104
<カ>お風呂に入れる	105
<キ>寝かしつける	106
介護<ク>食事に関する介護	107
<ケ>入浴介助、体を拭く、着替え	108
<コ>排せつ介助	109
(2) 仕事と家庭・地域生活の両立(理想と現実)	110
(3) 男性が家庭・地域活動へ参加するために必要なこと	112

## 第3章 女性の職業や社会参画に関する意識と実態

(1) 女性が職業を持つことについて	113
(2) 女性の地位向上に対する考え方	114
(3) 政策の企画・方針決定の場に女性の参画が少ない理由	115
(4) 女性の社会参画を進めるために行政の取組で必要なこと	116

## 第4章 配偶者等からの暴力

(1) DVに対する自認度	
ア) 平手で打つ・なぐる・足でける	117
イ) なぐるふりをしておどす	118
ウ) 刃物などをつきつけておどす	119
エ) 大声でどなる・暴言を吐く	120
オ) 交友関係や行先、電話・メールなどを細かくチェックする	121

カ) 何を言っても長時間無職し続ける	1 2 2
キ) 「誰のおかげで生活できているんだ」とか「甲斐性なし」などと言う	1 2 3
ク) 必要な生活費を渡さない	1 2 4
ケ) 避妊に協力しない	1 2 5
(2) DVに関する相談機関の認知状況	1 2 6
(3) DVの被害経験	1 2 7
(4) DV被害者の相談状況	1 2 8
(5) 相談しなかった理由	1 2 9
第5章 男女共同参画の推進	
(1) 行政が男女共同参画社会形成のために力を入れるべき施策	1 3 0
(2) 男女共同参画に関する用語の認知度	1 3 1
(3) 大規模災害に備え男女共同参画の支援から見た必要な取組	1 3 2
5 調査票見本	1 3 3